

## 設備について、(建柱)

本格的にタワーを建てる事に成りますが、お住まいの地域によっては、高さが15m以上に成ると「仮設物建設許可申請」が必要な場合が有りますので、前もって役所にお伺いをして下さい。 穴の大きさや深さや建てる物の写真が必要と成り、作業の一部始終の写真を撮影して置かなければ成りません。一概にタワーを建てると言っても、アングルタワーにするか、それとも、パンザマストにするか、です。 パンザマストと言うのは、電柱と同じような物ですが、鉄板を丸めて筒状にした物を差し込んで、継ぎ足して行く物です。一つの長さが約2m弱で、下に成る方は、かなりの重量が有ります。

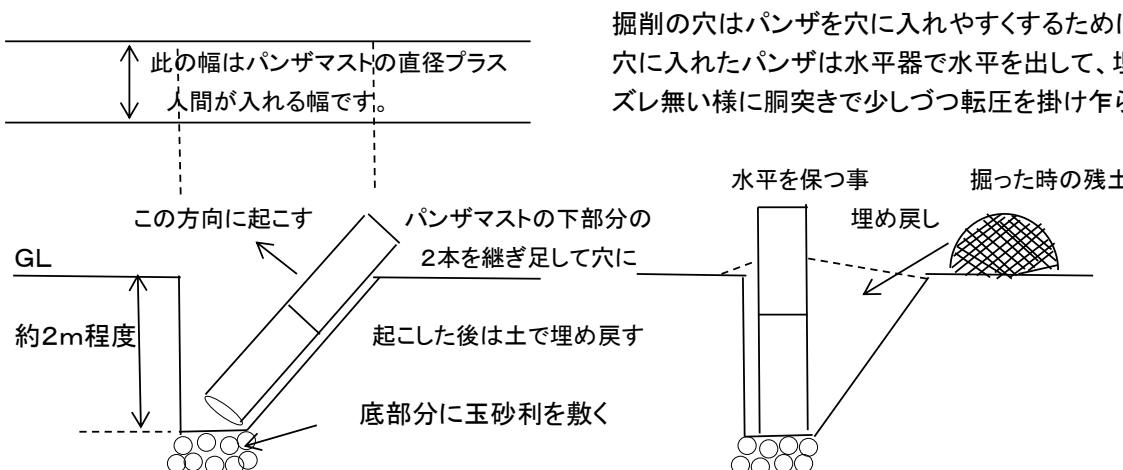
継ぎ足すのは、建てながら継ぎ足すか、それとも、横に寝かせて置いて、すべてを繋ぎ合わせてから、クレーンで持ち上げて掘削した穴に入れて建てる方法が有ります。どちらにしても、まずは、資材を手に入れるのが先決問題です。

アングル鉄塔はメーカー製で売られて居ます。贅沢ですが、エレベーター式で鉄塔を揚げたり下げたり、高さの調整が出来る物が有ります。エレベーター式は、先々、アンテナを交換したり、何か不具合が発生した時、低くしておけば修理やメンテナンスが楽に出来ます。又強風の際は縮めて置く事も出来ます。どちらも、中古品でも売られている場合も有りますので、うまく見つけ出して下さい。余り年月が経過した物は避けた方がよいでしょう。

タワーの高さや周りの状況を考えて建てる場所を決めます。危険を伴う作業ですから、仲間を集めて建てるのも良いのですが、万一、大きな怪我でもしたら、それこそ高い物に成りますし、無線のやる気を無くします。御手伝いのお友達がケガをすれば、程度にも依りますが一生悔いを残す事に成ります。筆者の知り合いが仲間の所にお手伝いに行つて鉄塔から落下してお亡くなりになった事が有りました。無理で有れば業者をお願いするのが一番の方法ですが、業者に頼むと、普通のアングル鉄塔で20m程度なら、易く見積もっても、20万~30万掛かります。パンザの場合も同額程度と思います。ご自分で建てる場合の順序を書いて見ましょう。あくまでも参考です。

パンザマストの場合です。まず建てる場所に穴を掘ります。パンザマストの根元に成る部分の直径分とプラス人間が入れる程度の大きさです。20mの高さとして深さは約2mの円形で掘削します。只、穴を掘るのも大変で、一人で1日は掛かります。穴を掘る機械の車も有ります。オーガ車と言って業者では、これで穴を掘り、パンザマストもこの車両で建込をします。掘削前には、必ず埋設物の水道管、ガス管、電線管など、確認をして下さい、1時間程度で建ちます。

一人で穴を掘る場合を下の絵で参考下さい。



下に成る部分の2本が収まりました。パンザマストの足場ボルトを利用して、バカ棒を建てて、1本ずつ吊り上げて差し込んで行きます。これは自分たちで建てる場合で、オーガ車を使ってやる場合は、先に全てのパンザマストを横にして差し込み、継ぎ足して置きます。差し込む際は指を挟まないように、挟むと、指の、2、3本は無く成りますよ！

Ver-09へと続きます。